



# 新しい生活様式における 母子保健上のリスクと対応策

## — 感染症対策と母子の社会的孤立予防を両立する —

- ・現在、母子保健の現場では、非対面型などの、対象者と接触することなく健康支援が可能となる仕組みが構築されつつあります。
- ・一方で、保健や医療の眼で母子を観察し、ケアをすることは、感染拡大防止と同じ重要性を持っていると指摘されています。
- ・新しい生活様式における必要な母子ケアの視点を学んでみませんか。

### 【お申込・お問い合わせ】

埼玉県助産師会HP <http://mw-saitama.com/>より  
研修会のフォームにそって入力し送信してください。  
詳細は、お申し込み後に、メールでご連絡申し上げます。

お申し込み後、1週間以上返信がない場合は埼玉県助産師会事務所まで、お問合せください。  
TEL 048-799-3614（火・木10時～15時）

**9/27** 2021年  
[月] 10:30 – 12:30

**講師** 田熊 喜代巳 氏  
(カウンセリングルームベア代表 臨床心理士・公認心理師)

**開催形式** オンライン会議システム ZOOM  
\*受講にはZOOMアプリの事前インストールが必要です。

**対象** 助産師・看護師・助産師学生

**参加費** \*ご入金後は、いかなる理由においても、返金いたしかねます。  
日助会員 3,000 円 非会員 6,000 円 学生 500 円  
学生賛助会員 無料

**定員** 100名 (9/10締め切り)